

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-27 年度 RI 会長 オンラインカ・ハキーム・ババロラ

2026-27 年度 RI第 2590 地区 ガバナー 宮田 彰久

横浜金沢東ロータリークラブ 会長 志田 真人 幹事 眞榮城 エリサ

●事務局 〒236-0002 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町16-6 鳥浜振興会館3F

TEL:045(772)1007 FAX:045(772)1008 E-Mail:ykhrc@h3.dion.ne.jp

●ゲスト

米山奨学生 リュウカカ様

●会長報告

●幹事報告

・地区大会

11/14 (土) 点鐘 12:30

パシフィコ横浜

●出席報告 山口会員

会 員 数	28名
出席対象者	28名
出 席 者	19名
欠 席 者	9名
出 席 率	67.9%

●卓話

米山奨学生 リュウカカ様



●ニコニコボックス報告 山岸会員

志田会長 本日の例会も楽しみましょう

眞榮城幹事 リュウカカさん卓話楽しみにしています。本日はよろしくお願いします。

山岸会員・元田会員・成瀬会員・福壽会員

松井会員・田村会員・山口会員・木田会員

リュウカカさん卓話楽しみにしています。

山田会員 カカさん卓話楽しみにしています。木田さん先日はごちそうさまでした

入野会員 先日は釜利谷地区にお越しいただきありがとうございました。楽しい1日でした。

佐野会員 秋深し 隣は何を・・・

佐藤会員 本日もよろしくお願いします。

榎本会員・豊田会員・遠藤会員・君島会員

関澤会員

よろこんで

「19口19,000円ありがとうございました。」

●米山ボックス報告 君島会員

志田会員 米山のご協力をよろしくお願いします。

「ありがとうございます。」

リュウカカさんレポート

「これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて」

日本での留学生生活を振り返ると、学業だけでなく、異文化への理解や人とのつながりを通して多くのことを学び、自分自身も成長できたと感じています。来日当初は、文化や習慣の違いに戸惑い、不安を感じることも多く、日本での生活に慣れるまでには時間がかかりました。しかし、さまざまな経験や出会いを重ねる中で、日本の文化や考え方への理解が深まり、職場や大学でも周囲の方々と信頼関係を築けるようになりました。異文化理解とは、単に違いを知るだけでなく、その背景を理解し、相手の立場を尊重し受け入れることが大切であると学びました(縫部, 1987)。

米山奨学生となってからは、奨学金による支援のおかげで研究に集中できる時間が増え、大学院での研究や学会発表を通して専門性をさらに深めることができました。また、毎月の例会やポリオデーなどを通して、カウンセラーやクラブ会員、他の奨学生の皆様と交流する機会にも恵まれました。例会では皆様と昼食をいただきながらお話をすることを楽しみにしており、皆様の温かさを感じるたびに、米山奨学生になれたことを嬉しく思っています。さまざまな世代や職業の方々との出会いは、大学だけでは得られない貴重な経験となり、視野も広がりました。ロータリー米山記念奨学会では、学業だけでなく「異文化理解」や「コミュニケーション能力」も重視されています(公益財団法人ロータリー米山記念奨学会)。まだ日本語で自分の思いをうまく表現できるか不安になることもありますが、これからは私からも積極的に交流し、相互理解を深めていきたいと思っています。

日本で得た学び、人とのつながり、そして信頼関係は、これからの人生における大切な財産です。今後も専門分野の研究に励み、その成果を社会に還元するとともに、日本で出会った方々とのご縁を大切にし、日本と母国・中国との架け橋となれるよう努力していきたいと思います。